

事務事業の見直し等について

1 廃止・見直し事業

(1) 廃止した事業 [99事業 削減額 約44億円]

(主なもの)

- ① 仮想マロニエ21ネット事業費
- ② 省エネ設備等導入資金貸付事業費
- ③ ナイスハートコラボ促進事業費
- ④ 周遊パスポート事業費
- ⑤ 酪農等振興推進事業費
- ⑥ プログラミング教育応援チーム派遣事業費

(2) 見直した事業 [69事業 削減額 約11億円]

(主なもの)

- ① 通知催告等経費
⇒ 県税催告書等の発送経費の見直しによる減
- ② 社会貢献活動促進事業費
⇒ 事業の統合による見直し
- ③ 運転免許費
⇒ 法改正による民間事業者の活用

2 ICT利活用等による新しい行政スタイルの確立

(主なもの)

- ① DX（デジタルトランスフォーメーション）の体制強化
 - ・CMO（最高マーケティング責任者）の継続配置
 - ・教育DX推進のための専門家の配置
 - ・市町へのアドバイザーの派遣
 - ・デジタル人材の育成
 - ・DX牽引企業によるサポートの実施
- ② ICTを活用した業務の省力化・効率化の推進
 - ・デジタルマーケティングの推進
 - ・外部の知見を活用した業務改革（BPR）の実施
 - ・教員の業務負担軽減のための採点支援システム等の実証
 - ・県立学校における職員室等の無線LAN化
 - ・交通捜査における映像確認・解析端末の導入
- ③ 行政手続のデジタル化の推進
 - ・電子申請手続及び電子納付対象の拡大
 - ・行政手続等案内用チャットボットの運用
 - ・県・事業者間の請求・支出手続等の電子化
 - ・建設業許可・経営事項審査の申請手続等の電子化